

# 韓国新政権と今後の日韓関係

東海大学教養学部准教授

金 キム

慶 キョン

珠 ジュ

- \* 父親なしに朴槿恵政権の誕生はない
- \* 「帝王的スタイル」の「選挙の女王」
- \* 「民生」が朴槿恵政権のキーワード
- \* 日本ほど格差がない韓国社会
- \* 痛しかゆしの「経済民主化」
- \* 核兵器保有国とどう付き合うか
- \* 中国牽制の日本、韓国は中国協調
- \* 日韓関係に興味がなかった李大統領
- \* 米中によって左右される日韓関係
- \* 日韓とも国際法に即した対応と認識



**浅野** それでは開会します。（拍手）今日は雪が心配でおいでにならなかつた方もおられると思いますが、来てよかつたなと思えるお話をこれから金先生にさせていただきます。東海大学で朝鮮半島情勢、メディア・リテラシーの講義をされていますけれども、ちょうど北朝鮮が核実験を行い、韓国新大統領の就任式があつたと10日ほどでありますし、日韓首脳会談等もまた期待できるでしょう。

**金 慶珠** そういう意味で、日韓のトップが代つた節目のタイミングのいいときに講演をしていただくことになりました。金さんは経済倶楽部は初めてですけれども、太鼓判を押しつご紹介します。まず、講師の要素としては、こう言つてはなんですけれども、女性の場合は美人で、話

の質が優れていて、話そのものがお上手である、この三つが揃うのが理想ですけれども、金さんはみな当てはまつておりまして、今日はお休みにならず金さんをしっかり見ながらお聞きください。（笑）

のちほど率直な質問をしていただいて結構です。北朝鮮や中国はともかく、意外に韓国についてはわかつてないところがあります。今日は楽しんでお聞きしたいと思います。それでは金さん、よろしくお願いたします。（拍手）

**金** 日本語で褒め殺しという言葉があります。（笑）褒め殺しで紹介をされると、その後は話のテンポがつかみにくいということとありますが、今日は本当にたくさんおいていただきましたので、韓国社会の現状、それからこれから